

指導と評価の年間計画(シラバス)

教科(科目)	単位数	指導学年	教科書名	補助教材名等
外国語(ライティング)	2単位	第2学年		

到達目標 【学習指導要領】	情報や考えなどを、場面や目的に応じて英語で書く能力を更に伸ばすとともに、この能力を活用して積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
到達目標に向けたの 具体的な取組 【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> <li>身近な話題についての自分の考えを英語で表現できるようにするため、「書く」「読む」「聞く」「話す」の四技能を結びつける。特に、timed-conversationを通して「話す」活動を積極的に取り入れ、「話す」活動と「書く」活動と有機的に結びつける。</li> <li>会話を続けるために必要な表現(Conversational Strategies)をレッスンごとに少しずつ導入し、「話す」活動において積極的にコミュニケーション活動が行えるようにする。</li> <li>読み手や聞き手を意識した自己表現能力や、自分とは異なる考えや価値観を受け入れる異文化コミュニケーション能力をつけるために、常に、英語を書いて伝え合うことが生徒間で行われるような場面を設定する。</li> <li>「書く」過程を重視し、peer-editing、self-editingの活動を取り入れ、主体的に学ぶ力をつける。正確さよりも流暢さを重視し、「書く」活動をできるだけ多く与える。</li> <li>自律した学習者を育てるために、自己評価やポートフォリオ評価を積極的に取り入れる。レッスンごとの会話は毎回テープに録音し、分析をして自己評価をする。授業や英語学習についての感想を英語で書く。学期末にワークシートのポートフォリオ評価をし、自己の学習過程を学ぶ。</li> </ul>

月	進度(単元・章・項)	指導目標	評価方法	評価のポイント
4 Apr	<b>オリエンテーション</b> ・学習方法の定着、到達目標の確認 <b>Lesson 1 A new student comes!</b> <b>Topic 1 Self-Introduction</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ライティングの目標と授業の受け方を確認する。(英語の学習、授業の受け方、家庭での学習、到達目標)</li> <li>具体例を出しながら、自分の趣味や興味のあることについて書いたり話したりできる。</li> <li>Conversation Strategiesを用いて、会話を続けることができる。</li> <li>peer-editing や、書く活動と話す活動を繰り返すうちに、徐々に内容を膨らませることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>授業活動観察</li> <li>作品</li> <li>自己評価シート</li> </ul>	(書くこと、話すこと) ・間違いを恐れず、辞書などを用いてできるだけ多く書こうとしているか。 ・Conversation strategies を用いて、2分間会話を継続しようとしているか。 ・peer-editing を通して、相手にわかるように平易な英語で正確に書いているか。 ・自分の趣味や興味のあうことを3つ選び、適切な量の英文で書くことができるか。 ・自己紹介に用いる語彙表現を身につけているか。
5 May	<b>Lesson 2 What stories do you like?</b> <b>Topic 2 My favorite stories</b> <b>Lesson 3 Hobbies</b> <b>Topic 3 Hobbies and Interest</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必要な情報を得るための質問文が書けたり話せたりする。</li> <li>自分の伝えたいことを表現するための語彙や表現を、辞書や例文から探すことができる。</li> <li>Conversation Strategiesを用いて、会話を続けることができる。</li> <li>peer-editing や、書く活動と話す活動を繰り返すうちに、徐々に内容を膨らませることができる。</li> <li>具体例を出しながら、愛読書や趣味について書いたり話したりできる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>授業活動観察</li> <li>作品</li> <li>自己評価シート</li> </ul>	(書くこと、話すこと) ・自分が伝えたいことを表現するために必要な語彙を辞書で調べているか。 ・必要な情報を得るための質問文が書けているか。質問文を使って話しているか。 ・peer-editing を通して、相手にわかるように平易な英語で正確に書いているか。 ・適切な量の英文で書くことができるか。 ・必要な語彙表現を身につけているか。
6 Jun	前期中間考査(授業で取り扱った相互訂正の例を用いた間違い訂正、基本文、条件英作文、自由英作文、リスニングなど)・パフォーマンステスト <b>Lesson 4 Folk Tales</b> <b>Creative Writing: Short Stories</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>先輩の創作した絵本を読み、各自オリジナルなストーリーを考え、絵本を創作する。</li> <li>文と文のつながりや、展開に留意しながら書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品</li> <li>ワークシート</li> <li>授業活動観察</li> <li>自己評価シート</li> </ul>	(書くこと) ・必要な語彙を辞書で調べているか。 ・接続詞を効果的に使っているか。話の流れは自然であるか。 ・独自性や創造性がみられる話になっているか。
7 Jul	<b>Lesson 5 Club Activities</b> <b>Topic 5 Sports and recreation</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の書いたものを読んで間違いを訂正することができる。</li> <li>友達の書いたものを読んで、内容についてコメントできる。</li> <li>Conversation Strategiesを用いて、会話を続けることができる。</li> <li>聞いたことを、メモとして要点や概要を書き取ることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>授業活動観察</li> <li>自己評価シート</li> </ul>	(書くこと、話すこと) ・Conversation strategies を用いて、2分半の会話をすることができるか。 ・peer-editing で間違いを訂正したり、内容についてコメントを書いたりしているか。 ・聞いたことを、キーワードでメモできるか。
8 Aug	<b>Essay: Olympics</b> <b>Poster presentation: My favorite songs</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自分の考えを整理して書くことができる。</li> <li>好きなオリンピック選手について、写真やイラストなどを効果的に用いて、読み手の関心を引くように工夫して書くことができる。</li> <li>好きな英語の歌についての紹介記事を、写真やイラストなどを効果的に用いて、読み手の関心を引くように工夫して書くことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品</li> </ul>	(書くこと) ・写真やイラストなどを効果的に用いて、書いているか。 ・エピソードなどを交えながら、興味をひく内容になっているか。 ・自分の考えを整理して書くために、何度が推敲しているか。
9 Sep	<b>Lesson 6 Olympics</b> <b>Topic 6 Olympics</b> <b>Presentation: "Song Sheet"</b> <b>Semester report (learning history)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他生徒の書いたものを読み、内容や語彙表現を増やすことができる。</li> <li>夏休みの宿題の Song sheet を基に、グループの前でスピーチプレゼンテーションすることができる。</li> <li>これまでのワークシートや自己評価シート、ジャーナルを振り返り、学習過程を分析できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自己評価シート</li> <li>ポートフォリオ評価 (semester report)</li> </ul>	(書くこと、話すこと) ・peer-correction や会話を通して、内容や表現を増やすことができるか。 ・Conversation strategies を用いて、3分の会話をすることができるか。 ・会話は相手の言ったことに対して、自分の考えや感想を述べているか。 ・スピーチプレゼンテーションのために、スピーチ原稿を書くことができているか。 ・学習過程を振り返り、次の目標を設定しているか。
10 Oct	後期中間考査(授業で取り扱った相互訂正の例を用いた間違い訂正、基本文、条件英作文、自由英作文など)・パフォーマンステスト <b>Lesson 7 The festival of our city</b> <b>Topic 7 Okinawa</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>あるテーマについて資料を集め、内容や自分の考えを整理して書くことができる。</li> <li>ポスタープレゼンテーション形式で、内容をまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品</li> <li>ワークシート</li> <li>授業活動観察</li> <li>自己評価シート</li> </ul>	(書くこと) ・資料を集めることができているか。 ・要点を整理して書いているか。 ・読んだ内容から、自分の考えや感想を整理して書いたりしているか。
11 Nov	<b>Lesson 8 I visited Chinatown.</b> <b>Topic 8 The school trip to Okinawa</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体験したことについて、内容や自分の考えを整理して書くことができる。</li> <li>写真やイラストなどを効果的に用いて、読み手の関心を引くように工夫して書くことができる。</li> <li>他生徒の書いたものを読んだり、意見を聞いたりしながら、自己表現の内容や表現を増やすことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品</li> <li>ワークシート</li> <li>授業活動観察</li> <li>自己評価シート</li> </ul>	(書くこと、話すこと) ・資料を集めることができているか。 ・要点を整理して書いているか。 ・読んだ内容や聞いた内容から、自分の考えを広げて、さらに書き加えたり、質問をしたりしているか。 ・Conversation strategies を用いて、3分半の会話をすることができるか。
12	後期中間考査(授業で取り扱った相互訂正の例を用いた間違い訂正、基本文、条件英作文、自由英作文など)・パフォーマンステスト			

Dec	<b>Creative writing:</b> "Christmas stories" "Let's write an e-mail".	<ul style="list-style-type: none"> <li>文と文のつながりや展開に留意しながら書くことができる。</li> <li>パワーポイントのコンピュータソフトの機能を使い、効果的にイラストを用いたり、レイアウトを工夫したりできる。</li> <li>文の構成や話の展開について他生徒からの助言を聞き、何度も推敲しながら物語を完成することができる。</li> <li>インターネットを用いて、友達に e-mail を出すことができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品 (e-book)</li> <li>ワークシート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(書くこと)</li> <li>話の展開に工夫があるか。</li> <li>コンピュータの機能を工夫して効果的に使っているか。</li> <li>友達の助言を取り入れて、何度も推敲しているか。</li> <li>e-mail の書き方やクリスマスカードに使われる基本的な表現を身に付けているか。</li> </ul>
1 Jan	<b>Presentation: "Christmas stories"</b> <b>Topic 9 People I admire</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンピュータを用いて、各自制作したクリスマスのお話を発表する。</li> <li>自分の考えを相手に理解してもらうために、具体例を出して、まとまりのある量を書くことができる。</li> <li>その場で、聞いた内容について質問をしたり、その質問に答えたりしながら、一つのテーマについて会話をすることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ワークシート</li> <li>授業活動観察</li> <li>自己評価シート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(書くこと、話すこと)</li> <li>具体例を出して説得力のある内容になっているか。</li> <li>100字程度で内容を整理して書いてあるか。</li> <li>相手の言っていることを理解し、その場で聞いた内容について質問をしたり、答えたりしているか。</li> <li>Conversation strategies を用いて、3分半の会話をすることができるか。</li> </ul>
2 Feb	<b>Lesson 10 Manga and anime</b> <b>Topic 10 Asking about Japan</b>  <b>Semester report (learning history)</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本の文化について ALT が持つ疑問に答えることができる。</li> <li>他生徒と意見を交換する中で、自分の考えを深めることができる。</li> <li>小レポートの形式でまとめることができる。</li> <li>これまでのワークシートや自己評価シートを振り返り、自分の学習過程を分析できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品</li> <li>ワークシート</li> <li>ポートフォリオ評価 (semester report)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(書くこと)</li> <li>自分の意見を加えて、説明文を書くことができるか。</li> <li>100字程度で内容を整理して書いてあるか。</li> <li>接続詞を使って論理的に文章を書いているか。</li> <li>Conversation strategies を用いて、3分半の会話をすることができるか。</li> <li>学習過程を振り返り、来年度の目標を設定しているか。</li> </ul>
3 Mar	学年末考査 (授業での取り扱った相互訂正の例を用いた勘違い訂正、条件英作文、自由英作文、リスニングなど)・パフォーマンステスト			
	<b>Project: Movies</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>映画の内容を要約し、テーマを決め、そのテーマについて自分の考えを書くことができる。また、好きなシーンを選んで、英語表現をまとめることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>作品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>(書くこと)</li> <li>テーマにそって自分の意見が書かれているか。</li> <li>写真やイラストなどを効果的に用いて、書いているか。</li> </ul>